

# 21 世紀の大発見

## 21 世紀のミラクルミネラル・サプリメント (MMS) 健康講座



あなたと家族の命を守る

- 使用方法について -

© 2009 - 2010 年 著作権 Jim Humble (Institute for Advanced Studies, LLC) 複写コピー・転載厳禁  
作成 : Future Water, LLC, U.S.A. ([www.mmsasia.net](http://www.mmsasia.net)) <http://jhumble-japan.health.officelive.com>

免責事項 : 本書に記載されている一部またはすべての情報は一般人向けの教育目的だけのために提供されています。一般人の医療診断、疾病治療、医療処置、病気予防、または日本国免許を有する医師または医療従事者によるアドバイスの代わりとなる相談に関与するものではありません。当社は医療アドバイスの提供、医薬品の処方、病気の診断行為を行いません。さらに、当社およびその従業員は日本国一般医療サービスまたは医療アドバイスの代理となる行為を提供するものではありません。米国食品医薬局は本書にて提供する情報を公式に評価して認定していません。本書にて提供される情報に関連して直接かまたは間接的に、損失、傷害、怪我が発生するようなことがあっても、当社は責任を負うことができません。病気その他治療問題については、日本国有資格・公認医師にご相談下さい。



## 1 MMS と健康維持

多くの人々は、毎日かまたは少なくとも週2回はMMSを飲む方法が重要であることを理解されていないようです。最近、デトックスは流行語になっているようですが、人体のデトックスに関心を持つ人々は、おそらく過去50年間に、自然に発生する病気ではない、新しいタイプの病気が発生してきたことに気づいているかも知れません。

大自然はほとんど新しい病気を発明しません。ほとんどの新種の病気は人間が作るものです。HIV、エイズ、ライム病、C型肝炎、モージェロンス病、その他多くの病気を見て下さい。人間が作るこのような病気を患って、数百万人の人々が次から次へと命を失います。

個人的な接触や性交渉によって、これら一部の病気は感染します。またはいまだに理解されていない方法で、広がっている病気もあります。例えば、ライム病の源泉はダニだと言われているのですが、私は一度もダニにかまれたことがなくてライム病に罹った人々と実際に話しをしたことがあります。

それから、どこから来たのか分からない「モージェロンス病」に罹っている数千人の人達があります。それに、医者はガンがどこからやってくるのか、はっきりと答えることができないし、ガンにかからない方法については色々なアイデアがあって教えてくれるのですが、しかし、実際にガンは微生物によって生じると発言した人達は、各国（特に米国）において処刑されたか投獄されてきました。（[ジム・ハンブル著「21世紀のミラクルミネラル・サプリメント」](#)をお読み下さい。事実情報です。）

インフルエンザはどうでしょうか。毎年、米国では約3万人の老若男女がインフルエンザによって死亡すると報じられています。ですから、私の要点は、人がどこに住んでいようとも、沢山の種類の病気が存在しており、皆が病気にかかるリスクを背負って生きているということです。

MMSの健康維持用の摂取量を続けて飲用することによって、おそらく95%ぐらいの確率によって、病気を予防できるでしょう。MMSが人体の免疫系が必要としている化学成分を供給するので、免疫系が強力になって、凶暴な病原菌を退治します。

成人の標準使用法に従って、MMS15滴まで飲んでから体内の完全デトックスを終了した方は、体内に溜まっていた有害物質、毒性物質、重金属、イースト菌、カビ菌、病原菌などが排出されて十分にクリーンな状態になっていると思われます。

この15滴レベルを通過した人は、（途中で吐き気や下痢等の好転反応を経験する人やそうでない人もいますが）、健康を維持するために、滴数と回数を落として飲用されるようにお勧めします。例えば、月曜日と木曜日の朝食前、6時頃に8滴を飲む方法です。そうすれば、ClO<sub>2</sub>(二酸化塩素)の最適な効果が得られます。

または、土曜日と日曜日を除いて、平日の朝に6滴を飲む方法です。

これらのMMSの滴数に関わらず、MMSを継続して飲む方法は、最良のガン予防法の一つであるという事実をご理解下さい。ガンは変形性の病原菌が血流に入って循環し人体のある場所に停滞することによって生じるという考えが確証されつつあります。例え少量のMMSであっても、できるだけ頻繁に体内を循環していれば、これらの細菌が体内に住居を構えることをしないのです。少量のMMSを頻繁に飲むことによって、ガンの生成と成長を防ぐことができます。

ある人がガンであると診断を受ける時は、実際のガン検査の結果が出てくる前であっても、この人には既に数百万のガン細胞が巣くっていることでしょう。ですから、予防のために、何かを実施することは大変に意義のあることです。

太陽光線とビタミンDは重要な要素です。ですから、無視しないで下さい。ガン予防法の一つです。

地球上に存在する多くの民族の中で、いくつかの民族にはガンが皆無です。彼らはビタミンB17を含む食料を大量に摂取します。ですから、ビタミンB17も無視しないで下さい。

ガン細胞は血液内の砂糖かまたは周辺の組織内の砂糖を消費して生存し繁殖するので、砂糖や砂糖から作られるの食品(炭水化物を含む)の常食を止めれば、ガン細胞が死滅することを知っています。ですから、砂糖や高果糖のコーンシロップを使った人工甘味料、砂糖へ変換するポテトチップやフレンチフライ等の食品の摂取量を下げましょう。これもガン予防法の一つです。

私たちは、ほとんどのガンのケースにおいて、微生物が正常細胞をガン細胞へと変換することを知っています。そして、ClO<sub>2</sub>(二酸化塩素)がすべての既知の病原菌と細菌を殺すために50年間も使われてきたという事実も知っています。ですから、MMSも無視しないで下さい。MMSの健康維持適用量は病原菌によるガンの繁殖を防ぐうえで、大きな効果を発揮します。おそらく、MMSは世界中で最良の病気予防法でしょう。ですから、健康維持のために、MMSを定期的に飲むことをお勧めします。

決して、ガンであるという診断を受けないように予防して下さい。(米国では)ある人のガンの診断の悪報は、製薬会社、薬局、医者、看護婦、外科医、放射線技師、術後の看護師、および保険会社にとっては、総額\$80,000ドルから\$200,000の価値を生じるニュースとなり、ガンが何度も再発すれば、その価値が2倍、3倍になります。

MMSを定期的に飲むされることを強くお勧めします。その理由の一つとして、MMS1回の摂取量のコストは2円以下です。1回2円以下で、この恐怖心を煽る「ガン」という言葉を、あなたのご家族から完全に追い出すことができます。

遊びながら、MMSを試している人たちがいます。ある人は、歯痛が出るまで待っています。そして、MMSを使って歯を磨きます。ほとんど直ぐと言っていいほどに、歯痛が消失します。でも、歯茎の腫れ、腫瘍、または首の腺が腫れるまで待たないで下さい。MMSが腫瘍を退治する前に腫瘍が大きくなるかも知れませんが、このようになると、ミラクルミネラル・ソリューションが奇跡を起こすことを期待して下さい。あまりにも長く待たないのであれば、この奇跡は頻繁に起こります。

人々が人体を完全にデトックスして定期的にMMSを使用して病気の予防をし健康を維持することができれば、ガンや腫瘍を完全に失くすことができるでしょう。



## 2 MMS 基本使用方法について

### MMS の基本使用方法

**基本 1 朝と夕方に MMS を多目に飲むより、MMS 少量をこまめに数回続けて飲む方法がもっと効果的である。** 1 時間毎に少量の MMS を数回飲む方法は、多目の MMS を 1 日朝と晩に 2 回飲む方法より、もっと効果的である事実が 1000 回以上も実証されました。

MMS が生成する二酸化塩素は体内に最高 2 時間ぐらいまで残留することが判明しています。摂取量（滴数）と体内への滞留時間はあまり関係がないように思われます。多目の滴数かまたは少な目の滴数を飲むかどうかに関係なくして、MMS（二酸化塩素）は 1~2 時間以内に食塩へと劣化します。

当ウェブサイトに掲載している様々な MMS 使用方法を読まれる時に、注意していただきたいことは、1 回だけ MMS を多目（例：10 滴）に飲む方法より、1 回に少な目の MMS（例：2 滴）を 1-2 時間毎に数回続けて飲む方法がより高い効果が出るという事実です。

既に標準使用方法として紹介しました、多目の MMS を朝・晩 2 回飲む方法であっても、体内の微生物や病原菌を殺してクレンジ（洗浄）することができますが、新しい研究によって、ClO<sub>2</sub> 少量を連続して体内に循環させる方法は、何か特定の健康問題（風邪、ヘルペス、または肝炎等に関わらず）を解決しようとしている人にとって、病原菌の再生と再繁殖を防止することが判明しています。

**基本 2 むかつき・吐き気、下痢の反応が続かないように、できるだけ多くの MMS を体内に入れること。** 最初に 1 滴で開始して、様子を見て、滴数を増やします。（基本の、クエン酸水、レモン汁、または酢を混ぜること。3 分間待って、フルーツジュースか水を加えて飲む。）

1 回目の摂取で吐き気がしないようであれば、（たいていは吐き気は出ない）、2 回目は 2 滴へと増やします。一般的に、最初の摂取から 2 時間後に 2 回目になります。それから、1 または 2 時間毎に 1 滴を増やして、自分が最大数であると感じられる滴数まで、または軽い吐き気を催すまで続けます。たいていは、2~4 滴で十分でしょう。

けれども、吐き気が出ないのであれば、または体がもっと要求しているように感じられたら、1~2 時間毎の摂取で 10 滴まで増やすことができます。もし、1 日 5~10 回摂取するのであれば、最高滴数を一応 10 滴としておきます。

健康になれば摂取を止めます。または、標準使用方法に従って、体内のクリーンアップを目標とするならば、1 回 15 滴 1 日 3 回飲むことができます。吐き気、下痢、またはその他の反応がないのであれば、1 日 15 滴 3 回のレベルを 1 週間続けます。これで、ほとんどの病原菌、ウイルス、寄生虫等が消滅しているでしょう。

このクリーンアップが完了すると、MMS1日1回6滴の健康維持のための摂取量に戻ります。高齢者（60才以上）は1日1回6滴、若い人は6滴を1週間に2日飲んで下さい。

### **基本3 下痢または吐き気が起こると、滴数を減らす。しかし、MMSの摂取を継続する。**

吐き気や下痢は良い徴候です。MMSが働いている証拠です。1~2時間続く下痢は大変に良い反応です。しかし、下痢が数日間続くのは有益ではありません。これらの一時的な反応が出れば、次回は滴数を減らします。ほとんどのケースでは、このような反応は一時的です。

### **基本4 MMSを使用する前後2時間以内にビタミンCを摂取しない。**

体のクレンジング（洗浄）が進んでいる状態にあって、滴数を増やし続けている間の一時的な必要事項です。「効果12時間」と表示されているビタミンCの摂取は一時的に休止、時間表記のないカプセルかまたは錠剤を摂取している人は、MMS摂取時間を避けて、夜に摂取して下さい。

### **基本5 健全な免疫系を維持するために、栄養プログラムを考えて、実施する。**

MMSはほとんどの有害な病原菌と寄生虫を体外へと追い出します。ミネラルやビタミンを供給しません。善玉菌（乳酸菌、腸内細菌等）の摂取を続けて下さい。MMSは腸内の善玉菌を殺しませんが、下痢によって、その量が減る場合があります。同様に、カルシウムとマグネシウムを中心に、ミネラルを摂取して下さい。

免疫系への栄養補給は重要です。日光は皮膚を通して、ビタミンDを維持します。太陽をあまり見ることがない人は、ビタミンDを摂らなければなりません。免疫系の保全に必要なサプリメントと一緒に摂取します。MMSは地球上最強の殺菌剤ですが、免疫系だけが体を治し、健康を維持することができます。

以上、当サイトに紹介するすべての使用方法の基本を紹介しました。特定の使用方法を以下に説明します。

## **MMSを体内へと投入する6種の方法（実証済み）**

**1. 飲用。活性化したMMSに水またはフルーツジュースを加えて飲み込む。**これが標準の方法です。MMSを活性化して3分間待ってから、コップ半分ぐらいの水またはフルーツジュースを飲みます。水やジュースの量はあまり重要ではありません。一般的にはコップ半分から一杯程度です。この量を一気に飲みますと、MMSすべてのメリットを得ることになります。MMSが薄くなるかどうかに関わらず、体内では同様のクレンジング作用が進行します。

MMSを活性化して3分間待った後で、水またはジュースを加えます。この後では二酸化塩素は生成しません。水またはジュースの中に吸収されています。この混合液を飲むと、二酸化塩素ガスが2時間にわたって体内を循環します。水を加えると、二酸化塩素（ClO<sub>2</sub>）は少量となり、（安全性について）心配しなればならない量ではありません。

**2. MMSを皮膚に直接スプレーする。**局所的な皮膚の炎症または病気に効果があります。MMSと水を混ぜて、スプレー用の混合液を用意します。髪の毛を漂白しません。皮膚を傷めません。炎症部が開いているか切れていれば、焼けるような感じを受けるかも知れませんが、傷口は殺菌されて早く治ります。

**3. MMS浣腸剤は腸壁のクリーンアップに効果がある。**ClO<sub>2</sub>が吸収されて血しょうに混ざります。ClO<sub>2</sub>が体内の各部へと投入されることによって、迅速な効果が得られます。

**4. 活性化したMMSを風呂の湯に加えると、ClO<sub>2</sub>イオンが体表全体に侵蝕する。**浴槽内に座っていれば、続けてお湯を出して下さい。皮膚の毛穴が開き、ClO<sub>2</sub>が皮下と筋肉へと深く浸透します。筋肉内にはいつも血液が流れているので、ClO<sub>2</sub>が血しょうに混ざり、寄生虫、イースト菌、真菌、その他病原菌を殺して、

強力なデトックス作用が起こります。

**5. CI02 ガスを吸い込んで、鼻、鼻腔、頭へと投入します。** CI02 ガスを肺深くへと吸い込まないように注意して下さい。肺がダメージを受けるか、酸素が不足するかも知れません。

MMS2 滴を活性化した（4 滴以上使用しない）コップの上に鼻か口を持っていきます。CI02 ガスが鼻腔または口に入るようにします。注意しながら行います。強すぎる感じがすると、コップを遠くに置か、または弱い混合液を作ります。この方法により、後鼻漏の原因となる鼻腔内のばい菌が死滅するので、効果があると実証されました。様々な薬を使っても後鼻漏が治らなかったケースであっても、CI02 を 1 - 2 回、鼻に吸入するだけで治ったと報告されています。

喘息を患ったことがある人は、滴数を少なくして使用します。 喘息の発作が出そうな時は、すぐに中止します。4 滴以上使用しないで下さい。鼻腔、声帯、または耳に病原菌が停滞している場合には、この方法が効果を発揮します。

殺菌剤である CI02 ガスの臭いがします。MMS2 ~ 4 滴にクエン酸水または酢 10 ~ 20 滴を加えて活性化します。（MMS1 滴対クエン酸 5 滴の比率）水は要りません。ばい菌は痰の中に生存しています。CI02 臭気はばい菌を殺し、痰の生成を抑止します。

（注意 MMS4 滴以上を使用しない。酸素を肺に供給するために、時々休みながら、新鮮な空気を吸い込む。もっと時間をかけて実施する場合であっても、休憩した後で 2 回目の MMS 混合液をつくって、実施する。鳥かごや鳥が近くにいれば、別の部屋に移って実施する。鳥は様々なガス（気体）に過敏に反応する。肺へのダメージを避けるために、CI02 ガスを深く、長く吸い込まないように気をつける。）

**6. 生命にかかわるような特別のケースにおいて、活性化した MMS に DMSO を加えて使用できる。** 「生命にかかわる病気」対策として、DMSO 特別使用説明書を当サイトに載せています。いつも少量の DMSO を腕につけて試して下さい。肝臓障害または弱い肝臓を持つ人は、肝臓辺りに痛みが生じれば、DMSO の使用量を減らします。MMS5 滴を腕に塗ります。数時間待ちます。肝臓に痛みが生じないのであれば、おそらく DMSO を使っても大丈夫です。

重度の病気と闘っている場合は、テーブルスプーン 1 杯の DMSO とテーブルスプーン 2 - 3 杯の水を 1 日 1 - 2 回飲んで体内へと投入できます。通常は、ジュースを使って DMSO を薄めます。DMSO50% と水 50% の溶液を飲むと、ほとんどのケースでは、喉が焼けるでしょう。水またはジュース 2 に対して DMSO 1 の比率で薄める方法が最適です。

**注意 1：自宅で MMS 静脈注入実験を実施しない。** 静注を専門とするクリニックがあります。使用量、注入方法、予想される結果等を詳しく知っている有資格の専門家の援助を得て下さい。米国では、静脈注入治療 1 回の料金が最高 \$100 です。上記 4 番、5 番とほとんど同じ効果が得られますが、静注はコストが高くなります。

**注意 2：除湿器に活性化された MMS を入れる必要がない。** この件について質問がありました。CI02 が強力な脱臭剤、空気清浄剤でもあるので、除湿器に入れることを考案しました。部屋の中のカビ、臭い、ばい菌を取りのぞくための最適な方法は、活性化した MMS10 滴をコップまたは皿に入れて、戸を閉めた部屋の中心に置くことです。水を加えません。10 滴を使用します。1 度にたくさんの CI02 を放出する方法より、少量の MMS を使って、1 時間毎に数回繰り返して、部屋をクリーンアップする方法がもっと効果的です。

ClO<sub>2</sub> は強力な脱臭剤・殺菌剤です。空中を漂って、空中のばい菌やカーペットや家具についているばい菌を殺します。約1時間後には、ClO<sub>2</sub> ガスは消失します。水蒸気の水分子2個へと劣化します。庭においてある椅子が動物の尿によってダメになっていても、MMS が修復します。MMS 混合液を自動車内のカーペット、靴、わきの下にすり込みます。家全体に塩素のような臭いが残るでしょうか。(残りません。)

部屋の脱臭剤または除カビ剤として MMS を使用する場合は、ペットや鳥を外に出してから部屋の戸を閉めて使用します。1 - 2 時間戸を閉めたままにしておきます。

**注意3: クエン酸について** MMS1 滴からスタートして、吐き気が出ることはめったにありません。MMS1 滴を飲んでから吐き気を催すケースは特殊です。10%クエン酸水に対するアレルギーかも知れません。この吐き気を止めるために、10 分間待った後で、ティースプーン1杯のベーキングソーダ(重曹)を水に溶かして飲みます。または、リンゴ1個を食べます。一晩待った後で、もう一度、MMS1 滴をトライします。この場合は、クエン酸の代わりにリンゴ酒ビネガー(低温殺菌されていない)を使います。

大変に珍しいケースですが、レモネードを飲んでも大丈夫なのですが、10%クエン酸水のアレルギーを持つ人がいます。このケースでは、ろ過されていない非低温殺菌酢を活性剤として使用します。そして、ゆっくりと、標準方法に従って、滴数を増やしていきます。



### 3 MMS と火傷

火傷に対してはMMSをそのまま（活性化せずに）使います。MMSを小さなスプレーボトルに入れてから、患部に直接スプレーします。クエン酸水やレモンジュースを加えてはいけません。スプレーボトルが手元でない場合は、MMSをそのまま患部に塗布します。患部全体にMMSが広がるように塗ります。

5分間待つてから、患部に水をかけて洗います。気をつけて下さい。水洗いをしないと、火傷が続けて痛みます。この水洗いをすると、通常の治癒期間の4分の1の期間内に治ります。皮膚や組織の重度の火傷も早く治ります。命を救うことができるでしょう。数分以内に痛みが即座に止まるか緩和します。

日焼けに対しても同様の方法でします。赤くなっている部分にMMSをスプレーして、5分間まで待つて、水洗いをします。患部が続けて痛むのであれば、1時間後にまたスプレーをして、5分間まで待つて水洗いをします。MMSが患部に残らないように、注意して下さい。必ず水で洗い落とします。痛みは数分以内になくなります。通常は、2回ほどスプレーをすると、ほとんどの日焼けの症状がなくなります。それでも不快感が残るようであれば、3回目のスプレーを施します。そして、5分間まで待つて、洗い落とします。

MMSはアルカリ性です。火傷の部分は酸が残るので、アルカリ性のMMSが患部を中和します。これが火傷の痛みがとれて迅速に治癒する原因の一つです。





## 4 MMS とガン予防・治療 (第1～3期)

MMSをガンのケースに数多く応用してきました。そして、致命的な病気の中で最も高い成功率を見ることができました。普通の風邪やインフルエンザに対しては、以下に説明しているような集中した方法でMMSを使用する必要はありません。

2種類の方法を使って、体内に二酸化塩素を入れます。最初の方法はクララの6-6使用方法です。MMS6滴を活性化して、通常の3分間を待ってから、水(または天然ジュース)を混ぜて飲みます。その後で、1時間たってからまた6滴を飲みます。この6-6使用方法でMMSを飲みますと、驚くような結果が多く見られました。この方法が発展して、1日6回飲む方法になりました。朝1回6滴、1時間後に6滴、正午に1回6滴、1時間後に6滴、そして就寝前に6滴、1時間後に6滴飲みます。

多くのケースにおいて、優れた結果を見ることができました。ガンが消失し、腫瘍が落ちていくようになって、その他の多くの問題を解消することができました。

重症の人に対しては、6-6の方法を使わないで下さい。慎重に進めて下さい。私たちは重症のガン患者に対しては、MMS1滴からスタートします。ですから、1-1の使用方法です。まず、1滴飲んでから、1時間後に1滴。朝1滴飲んで1時間後に1滴、正午に1滴飲んで1時間後に1滴、夜に1滴飲んで1時間後に1滴と、1日6回飲んでもらいます。2日目は、2-2となります。第1日目の合計滴数は6です。ある人は、朝2滴、1時間後に2滴、正午に2滴で1時間後に2滴、夜2滴で1時間後に2滴でスタートしています。

(MMSと10%クエン酸水の混合率は、通常の1対5です。MMS1滴であれば、10%クエン酸水は5滴を混ぜます。3分間待って活性化します。それから水か、ビタミンCのっていない天然フルーツジュースを加えます。この場合、オレンジジュースは使わないで下さい。)

飲用を開始するまえに、必ず飲む人の容態を観察して下さい。重症であれば、MMS1滴からスタートします。健康な人と同じように、普通に動き回っている人であれば、6-6からスタートします。

スタートする時に滴数にかかわらず、2日目に吐き気が出ないようであれば、1滴増やして飲みます。6-6の方法でスタートしたなら、2日目は朝7滴飲んで、1時間後に7滴、正午に7滴飲んで、1時間後に7滴、夜7滴飲んで1時間後に7滴飲みます。それから、何も変化がなければ、3日目は8-8となります。

飲んでから吐き気をもよおすようであれば、次回は1～2滴減らして飲みます。1-2日と摂取して様子を

見て、変化がないようであれば、次回はまた1滴増やして飲みます。ゆっくりと、時間をかけて滴数を増やして下さい。そして15 - 15の目標滴数へと進みます。1日、朝1回15滴、1時間後に15滴、正午に1回15滴、1時間後に1回15滴、夜に15滴、1時間後に15滴飲みます。この15 - 15のレベルに達するまでには時間がかかるでしょうが、このレベルに達すれば、ほとんどのガンは消失しているでしょう。ガン患者は頻繁に吐き気を催しますから、途中で滴数を減らさなければなりません。

**「致命的」な病気にかかっている人に対する使用方法の基本は、できるだけ吐き気や下痢の反応を抑えながら、できるだけ多くの量のMMSを与えることです。**

1回の滴数をいきなり増やすのではなくて、反応に我慢できる程度の少量の滴数をできるだけ回数を増やして飲むということです。そして、じょじょに1回の滴数を増やしながらか、継続して飲む方法が、治療成功への道です。吐き気が出てくれば、次回の滴数を減らして続けます。

飲み続けていると、いずれは、ひどい下痢になるとか、きつい吐き気を催すレベルに到達することがあります。このときは、飲用を中止して、吐き気や下痢が止まるまで待ちます。それから、1回の滴数を減らしてから、飲用を再開します。6滴でひどい下痢になるのであれば、次回は3滴から再スタートしてもいいのです。朝1回6滴、1時間後に6滴、正午に1回6滴、1時間後に6滴、夜1回6滴、1時間後に6滴、（合計6回）そしてひどい吐き気（または下痢）を催すようであれば、少し休憩して、吐き気がおさまれば、次の日は3 - 3（合計6回）で再開して下さい。



## 5 MMS とガン(第4期)

### ガンの進行段階(第4期)とMMS使用方法

ガンの進行段階にかかわらず、この集中使用方法は高い効果を発揮します。第4期にあるガンのケースに良い結果が出ました。この進行段階にあるガンにとって、私を知る限り、ベストだと思います。アフリカの多くのガン患者に応用しましたた、メキシコでは約2年間にわたって、ガン患者に使用しました。

まず、MMS1滴を1時間毎に飲みます。少なくとも1日10時間(10回)摂取して下さい。MMS1滴に10%クエン酸溶液5滴を混ぜてから、3分間待ちます。コップ3分の1から半分ぐらいの水または天然ジュースを加えます。そして、飲みます。この方法で、毎日10時間(10回)飲み続けます。

MMS1滴はスタート時の量であって、十分な量ではありません。1滴の量を飲んでから、あまり反応がないのであれば、次はMMS2滴です。MMS2滴と10%クエン酸水を10滴を混ぜて3分間待ちます。水(またはビタミンCが入っていない天然フルーツジュース。オレンジジュースは使用不可)を加えて飲みます。1時間毎にMMS2滴を飲みます。10時間続けます。

毎時間の摂取量をMMS8~10滴まで増やすことができます。しかし、これは大量になって、多くの人々は吐き気を催して、我慢ができずに、ガンが完全になくなるまで待てません。MMSに加える水の量が天然ジュースの量を増やせば、MMSの味がほとんどなくなります。そして、飲んで下さい。

次の方法は、ある人にとっては少しつらいかも知れませんが、それでも、期待する結果を求めるのであれば、試して下さい。まず、MMS2のカプセル2個を少なくとも1日4回服用します。それから、6個またはそれ以上にカプセルの数を増やします。ゆっくりとスタートして下さい。MMS2は次亜塩素酸です。人体の免疫系がこの次亜塩素酸を使って病原菌を殺します。(MMS2の希望者はこちらに連絡して下さい。

[www.mmsasia.net](http://www.mmsasia.net) email: [info@mmsasia.net](mailto:info@mmsasia.net) 1瓶60個入りのMMS2を取り寄せてお送りします。)

免疫系は十分な量の次亜塩素酸を生成しないのでガンを殺せません。このカプセルを飲めば、次亜塩素酸が体内に供給されます。次亜塩素酸カルシウムという化学成分が次亜塩素酸を生成します。

あなたも、この化学成分をサイズ0のゼリー状カプセルに入れてMMS2を作ることができます。1日4回、2時間毎に服用して下さい。

私の説明に対して疑問を持たれるのであれば、グーグルで「次亜塩素酸と免疫系(hypochlorous acid and the immune system)」を検索して下さい。ただし、これを服用することを勧めている人は、私しかいません。私はこのカプセルを4年間服用しています。MMS2を今までに数百人に送りました。

実際に、服用することは理に適っているのですが、医薬品を販売する人々だけが服用してはいけないと反対しています。なぜなら、医薬品で治らない病気を治療できるのですから。

ガンを退治するために、MMS 1とMMS 2を使うことができます。ガンを迅速に退治するために十分な量のMMS 1とMMS 2を体内に入れなければなりません。ゆっくりと投入して下さい。一度に沢山の量が体内に入ると、ますます気分が悪くなります。ガンを退治しようとしても、飲用者ががまんできずにギブアップします。ですから、ゆっくりと進みましょう。吐き気を催さないように、注意しながら進みます。

バランスに注意しながら進みます。量を少しずつ増やし続けて、吐き気、下痢、嘔吐の反応が出るかどうか様子を見ます。これらの反応が出れば、摂取を休止します。反応がおさまれば、MMS 1とMMS 2の量を減らして、直ぐに摂取を再スタートします。この頃になると、ガンが小さくなるとか痛みが和らぐなどの効果が見られます。ですが、量を減らして、続けて下さい。数時間たってから、気分が悪く（吐き気）ならないのであれば、少し量を増やして飲みます。やがて、この調整の方法に慣れてくるでしょう。

吐き気がまた出てくるとか、何か気分が悪いという状態になれば、直ぐに摂取量を減らして飲みます。数回は減らした量で続けます。MMS 1とMMS 2の量を減らします。MMS 2は、カプセルをはずして中の粉末の量を減らします。カプセルを服用しているのであれば、服用回数を増やして、量を増やすことができます。

吐き気が出る原因は、排出システムが血液を浄化して残留物を体外へと排出する速度より速く、MMS がガンと病原菌を殺しているからです。死滅した細胞は、毒性物質を排出システム内に捨てます。これが「汚れた血液」となって、頭痛や吐き気が出ます。体内にあるその他の病気もついでに退治されて、体内に毒性物質が廃棄されて、人体はそれを早く排出しなければなりません。

この体の排出システムの働きは人によって異なります。ガンの原因となったのが、体内に溜まっている毒性物質によっても異なります。ですから、吐き気が1日目に出るのか、2日目なのか、10日目なのか、はっきりと答えることはできません。血液内の毒性残滓が限界を越えると、吐き気や下痢が生じるので、MMS 1とMMS 2の摂取量を減らさなければなりません。そして、じょじょに吐き気が和らぎ、調子が良くなっていきます。

人の免疫系はMMS 1とMMS 2の化学成分を数十万年間にわたって使ってきました。私が作ったものではありません。過去50年間にわたって、これらの化学成分について解説している数千種の研究論文が存在しています。

医学界の人々が、免疫系を強化するために、これら2種の化学成分を50年間にわたって使ってこなかった理由を理解することが難しいかも知れません。驚かれるでしょう。今まで使ったことがないので。この化学成分は次亜塩素酸カルシウムです。これ以外の化学成分を使わないで下さい。医薬品レベルの次亜塩素酸カルシウムをカプセルに入れて使用できればもっと良い効果が出るでしょう。市販されているものは、水泳プール用の次亜塩素酸カルシウムです。プールに入る人たちに有害にならないようにと、製造会社は比較的な純粋な次亜塩素酸カルシウムを製造しています。

実際に、私は水泳プール用次亜塩素酸カルシウムの質を検査しました。毒性の化学物質は含まれていません。すべての分析化学成分量は、私の使用方法によって人体に投入しても、人体許容量以下でした。

この使用方法を10回ぐらいお読み下さい。本講座集のMMS 2のセクションもお読み下さい。

私の意見ですが、私が観察した人々は非常に体調が良くなりました。第4期のガンに罹っている人でも、90%以上の治療率を見ることができました。米国癌学会の統計によれば、ガンの治療率は3%です。



## 6 MMS と妊婦、乳児

2000年にMMSを発明して以来、多くの妊婦と乳児にMMSを与えてきました。そのうちの一部は、マラリアに罹っていた婦人です。色々な方法と試験的な手順に従って、MMSを使用して、マラリアだけでなくその他多くの健康問題が解消しました。

MMSは弱い酸化剤です。人体の平常な細胞、消化器官やその他の場所にいる善玉の細菌を傷つけません。私は乳児の皮膚の吹き出物にMMSを使ったことがあります。ネガティブな結果は見られませんでした。MMSを3倍ぐらいに濃くして、私の敏感な部分に1日数回スプレーをして1年間続けましたが、その結果はスプレーをした部分としなかった部分の違いはまったくありませんでした。

妊婦は少なくとも毎日1回6滴を摂取するとよいでしょう。妊婦には強力な免疫系が必要ですから、MMSにより免疫系の強力な機能が維持されます。

MMSにより多くの病気を治療できます。ですから、乳児がなんらかの病気にかかっているのであれば、MMSを使ってみて下さい。(MMS1滴に10%クエン酸水5滴を混ぜて、3分間待ちます。天然フルーツジュース(ビタミンCの入っていないジュース。オレンジジュースは使用不可)を加えて哺乳ビンに入れます。)

ジム・ハンブル著 「21世紀のミラクルミネラル・サプリメント」をお読み下さい。

本とMMSのお求めは： Future Water, LLC [www.mmsasia.net](http://www.mmsasia.net)



## 7 クララの MMS 使用方法

### MMS 6滴 - 6 滴使用方法

痛み、流感、風邪、肺炎、その他一般的な病気、慢性痛などに悩まされている人々のための使用方法。症状が重くて寝込んでいる人は、「成人及び子どもの MMS 標準使用方法」に従って下さい。少量からスタートします。

クララが最初にこの新使用方法を考案して実際に継続して使いましたから、私はこれをクララのプロトコル（使用方法）と名づけました。クララによる治療成功事例がたくさんあります。私がクララから事務所を借り始めてから、私とクララの母親はたくさんの人々がやってきた様子を観察しました。昨年（2007年12月14日）、65歳ぐらいの婦人と夫が MMS を買い求めてきました。クララはいつも6滴の摂取量をお客に飲ませてから1時間待って、混合液を正しく調合する方法を教えます。それから、また数分間から1時間待たせてから帰らせます。この婦人の右手と右足は完全に麻痺していました。彼女は歩行器を持って歩いてきたのですが、歩行器を支えることができずに、夫が彼女を支えながら歩いてきました。玄関までやってくるのも大変な仕事でした。クララは MMS6 滴とクエン酸 30 滴を混ぜて、いつものように3分間待ってコップ半分の水を加えてこの婦人に渡しました。

婦人は左手を使って、坐骨神経痛もあるので、痛そうにしてコップを口へと持っていきました。それから40分以内に背中中の痛みが薄れてきて、手にちくちくするような痛みが出てきました。60分が過ぎると、数本の指を動かせるようになりました。クララはまた6滴入りの混合液を渡しました。スタートしてから2時間が過ぎる頃、クララがオフィスから私の所へやってきました。この婦人は手を動かす練習をしていました。手が完全に動くようになって、靴を脱いでから、指も動かす練習をしていました。実のところ、彼女は足全体を動かそうとしており、足の指とその他の筋肉を動かすことができました。彼女がオフィスを出ていく時は歩行器を使いましたが、今度は夫は彼女を支えていませんでした。坐骨の痛みがなくなっていました。それで、私は彼女は数日以内には歩行器なしで歩けるであろうと予想しました。このケースは異例ではありません。ここではこのようなケースがいつも起こっています。

**クララの MMS 6 - 6 使用方法** 風邪、流感、肺炎、体の痛み（急性および慢性）などの一般的な病状に応用します。

**ステップ 1** コップにMMS6滴落として10%クエン酸溶液30滴、それともレモン汁30滴かまたはライム汁30滴を加えます。コップを振って食酸とMMSを混ぜます。3分間待ちます。この溶液が適度の強さを保つので10から15分間待ってもかまいません。それから、コップ半分の水を加えて飲みます。水かわりに、ビタミンCが添加されていない生ジュースを使って下さい。リンゴジュース、グレープジュース、パインジュースかまたは克蘭ベリージュースを使って下さい。

**ステップ 2** 1時間待ってからステップ1と同じ手順で混合液を飲みます。1 - 2回目の摂取量を飲んで2時間経過するころになると、通常は症状の緩和が見られます。もちろん保証はできませんが。症状の緩和が見られないのであれば、7滴の摂取へと進みます。1回7滴を飲んで吐き気がしないのであれば、1時間以内にもう1度7滴を飲みます。吐き気がする状態は10分続か、嘔吐するか、それとも下痢が起こるかもしれません。このような不快な反応が出たら3滴へと減らします。このようなケースは稀です。たいていは6滴 - 6滴飲んで、吐き気がしないので、次の7滴 - 7滴へと進みます。

流感、風邪、肺炎、その他命にかかわる病気の治療には、気分が良くなるまで、同じ方法で1日2~3回摂取して下さい。インフルエンザを寄せ付けないようにして下さい。

流感がおさまれば、15滴 - 15滴の摂取量に向けてがんばります。それとも前述の標準使用方法に従って、1回15滴まで増やしてから、1回15滴1日2~3回の摂取を1週間続けます。

滴数の一般目標は1回15滴1日2~3回であり、子どもはこれ以下になります。子どもは体重25ポンド(11.4kg)あたり3滴です。体重150ポンド(68.1kg)の成人は1回15滴1日2回の摂取、150ポンド以上の人は1回15滴1日3回の摂取を心がけて下さい。これはだいたいの目安です。ご自分のケースを判定して、適切な滴数を決めるべきです。**15滴の摂取法により、病原菌、微生物、重金属がまったく存在しない体を確実に維持することができます。**この15滴のレベルを1週間続ければ、1回6滴1週2回の健康維持摂取量へと戻ります。(MMSの滴数について説明している場合は、いつもMMS1滴に対してレモン汁、ライム汁、それともクエン酸溶液のどれか1種の5滴を混ぜて、3分間待ってから水または生ジュースを加えて飲む方法が含まれています。)

もちろん最終目標は病気にかからないことです。ですから、1回6滴を1週間に2回飲んで下さい。流感にかかったなと感じる時はクララの6 - 6使用方法に従って摂取して下さい。12~24時間以内には、特に2回目を摂取した後では6時間以内に流感が消えてなくなります。けれども、流感をけっして寄せ付けないようにして下さい。ベストの方法は、2~3滴を1時間毎に症状がなくなるまで飲み続けることです。病気予防のために、1週間に2回摂取し続けると、免疫系が強化されて病原菌が衰弱します。6滴が病原菌を崖っぷちへと追いやります。



## 8 MMS と浣腸

MMSの浣腸は、MMSの静脈注射と同様に、MMSを血しょうと赤血球の中に入れるので、効果があります。これは、浣腸の方法を研究した数名の生物学者と科学者による意見です。MMSを飲むと、二酸化塩素は胃と腸を通して赤血球だけに入ります。血しょうは、赤血球が届かない場所へと二酸化塩素を運んでいくでしょう。

MMSの浣腸 - きれいな水（約1000ml）を使って対象部を水洗いします。テーブルスプーン1杯の塩かまたは栄養士が推薦するその他のもの加えてもいいです。コーヒーは使わないで下さい。2~3回水洗いします。1000mlの水を中に入れたまま、体操をしたり、お腹をマッサージします。それから水を外へ出します。

カテーテル（体内に挿入する管）が入手できれば、使って下さい。カテーテルを使えば、結腸の中約30センチあたりに液体を入れることができます。

いずれにしても、1000mlの水を使って、2~3回洗って下さい。それから4オンス（115グラム）の水に（10%クエン酸水で活性化した）MMSを加えて中に入れます。飲む時と同じ量のMMSを使用します。毎回、1から2滴を増やして使用します。1日の浣腸の回数は2回です。MMSが結腸内に入って、十分に吸収されるようにして下さい。MMSの飲用と同じように、継続して行います。飲む方法より効果的です。下痢になったり、吐き気が出てくれば、MMSの量を減らします。





## 9 MMS と豚インフルエンザ

私はメキシコで最初に豚インフルエンザにかかったグループの中に入っていました。もちろん、最初は豚インフルエンザかどうか分からなかったのですが、かなり強烈なインフルエンザでした。咳きはあまり出なかったのですが、発熱して大変に気分が悪くなりました。

また最初にMMSを沢山飲みすぎて、もっと気分が悪くなりました。病院へ行って診断してもらうことにしました。メキシコにいましたが、病院のサービスは優れていました。親友の一人が救急室へと連れて行ってくれましたが、車のドアを開けた途端に、看護婦3人がやってきて私を車椅子に乗せてから、救急室へと入りました。

それから、標準の仕事を始めましたが、主な作業はX線の撮影でした。主に胸部を撮影してから、血液検査をしました。しばらくして、医者がやってきて、写真を見せてくれました。私の肺は痰が一杯になっていて、満杯になりそうだと言いました。痛みはなく、呼吸は苦しくはなかったのですが、酸素を吸収する部分がほとんどなくなっていると言いました。私が咳きをしていなかったため、医者は驚きました。少し呼吸がつかったのですが、他人にはそのように見えなかったようです。

彼らは発生原因の分からないウイルス性の肺炎であろうと推定しました。理解しにくいことですが、数多くの医薬品を作った現代医学には、ウイルスを殺す薬がないのです。ウイルスを退治する薬を人々に提供できないのです。彼らは、ウイルス感染に加えて、様々な微生物が発生してくることを防ぐための抗菌性の薬を患者に与えることだけしかしません。ですから、このウイルスを殺すことはしません。

何の理由か分からないのですが、彼らは免疫系は2種の化学成分を生成して微生物と戦っているという事実に興味を持っていないようです。二酸化塩素と次亜塩素酸はバクテリアだけでなく、ウイルスも殺します。この医者が言いました。「あなたの容態は深刻ですから、入院しなければなりません。様子を見なければなりません。喉が詰まって危なくなれば、命を救うための器械もあります。」そして、私を個室に連れて行きました。

そこで、MMSを飲むことにしました。病院で目が覚めている時は、1時間毎にMMSを飲みました。最初は1滴だけでした。ベッドの下に、その他の物と一緒にMMSを置いていて、看護婦がいない時に飲みました。それから、1回2滴に増やしました。大変に気分が悪くなりましたが、友人が付き添ってくれました。いつも友人の一人が側にいて、MMSを用意してくれましたが、一人でMMSを用意した時もあります。

医者は、私の快復が速いと言って、驚きました。私は彼らにくれた薬も服用しました。MMSと薬による反応はありません。私の肺が約50%回復した時に、退院して自宅に戻りました。それから、MMSの量を

少し増やして飲みました。二日毎に病院に行って、X線撮影をしてもらいましたが、肺は続けて良くなりました。

私の秘書も豚インフルエンザにかかって、1週間かかって治りました。豚インフルエンザは強烈です。普通のインフルエンザですと、MMSを飲めば1~2日以内に回復します。しかし、豚インフルエンザに罹った場合は、以下の使用方法に従って、MMSを飲用すれば、もっと早く治ると思います。

MMSを最初から大量に飲むと、一度に大量のばい菌を殺すので、体のシステム内に大量の毒性物質が残ります。MMSは痰を水に変えて、痰の中に入っているウイルスを排出します。私はあまりにも速く、ウイルスを殺そうとしました。ですから、このことを覚えていて下さい。MMSは人の気分を良くするものですが、MMSを飲んで気分が悪くなる（吐き気、下痢）のは、飲みすぎだからです。

各国政府は新型インフルエンザを H1N1 と名づけましたが、その名前にかかわらず、使用方法は簡単です。

1. 最初は1回1滴でスタートします。1時間毎に1滴を飲んで、数時間続けます。そして、様子を観察します。変化がないのであれば、1回2滴にして、また数時間続けます。それでも、変化がないのであれば、1回3滴に増やします。3~4時間（3回~4回）飲みます。

2. それでも、症状が良くならないのであれば1回の滴数を増やします。もし、気分が悪くなれば、滴数を減らします。MMSを飲まずにじっとしてはいけません。インフルエンザがあなたを動かそうとします。基本は気分が悪くならないように、1時間毎に飲む量（滴数）をできるだけ増やす方法です。毎日、少なくとも8時間まで（8回）飲んで下さい。12時間連続して（12回）飲めば、もっと良くなるでしょう。この方法を回復するまで続けます。

3. 子供と大人の使用方法は同じですが、子供は体重23kgあたりMMS2滴を目安にして下さい。子供がインフルエンザにかかると、親はすぐに病院に行こうと言います。病院にはMMSと同じような強力なミネラルソリューションを置いていません。事実、ウイルスを殺す薬も置いていません。病院に行くことによって、あなたの命は危ない橋を渡ることになります。彼らはあなたをベッドに押し込んで、呼吸器をつけます。人工呼吸器やベッドはウイルスを殺しません。人工呼吸器によって命が長引くでしょうが、ウイルスを殺しません。

それから、MMS2があります。MMS1と同じぐらいにパワフルです。両方一緒に飲用すれば、もっとパワフルになります。私は使って実証しました。MMS2をお求めの場合は、こちらにお問い合わせ下さい。

Future Water, LLC [www.mmsasia.net](http://www.mmsasia.net) email: info@mmsasia.net

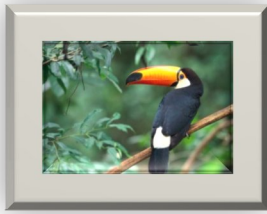
ご自分で次亜塩素酸カルシウム (calcium hypochlorite) をプール用品店にて買って、サイズ0カプセルに入れて使用することもできます。健康食品店でサイズ0のカプセルが販売されています。

豚インフルエンザがなかなか治らないという人はMMS1とMMS2の両方を試して下さい。

商品名は気にしないで下さい。パッケージに「次亜塩素酸カルシウム」と記入されているかどうか、確認

します。含有率は50から78%です。100%の商品もあります。75%から78%が普通です。そして、水を使って活性化します。(クエン酸や食酸は要りません) MMS 2だけで豚インフルエンザを退治できるかも知れません。

さて、これらの豚インフルエンザ(新型インフルエンザ)の人工ウイルスを放出して世界に広げる本当の目的は、数百万人の人々がワクチン接種を受けるようにすることです。彼らの関心は病気自体にではなくて、ワクチンを人々に与えることです。彼らは予防接種を売って数十億ドルを稼ぎます。予防接種を受ければ(潜在的な)病気の状態が続き、それによって、また数十億ドルを稼ぎます。予防接種を受けた人々は、長寿の可能性が低くなって、早めに死亡します。そうして、年金や恩給を払わなくていいので、また数十億ドルを稼ぎます。この予防接種には水銀、アルミニウム、ホルムアルデヒド、それに水銀より強い毒物(Squalene)が入っています。検索エンジンを使って調べて下さい。これは、人の一生涯にわたって、人体のシステムの中に残存します。そして、続けて害を与えます。人体を長期間にわたって硬化し、柔軟性を剥奪する「湾岸戦争」シンドロームより悪い症状が出ます。この病気の治療法はありません。



## 10 MMS とカビ（真菌）

MMSによってすべての病気に対応できればいいのですが、MMSはカビを苦手としているようです。実際に、MMSはカビを足や手、またはその他の部分に養います。

これは水虫ではありません。もっとひどいやつです。水虫用のスプレーやパウダーを使っても効果はありません。皮膚の上に発生し、その他の皮膚感染よりひどいです。かゆくなって、ひどく熱くなり、皮膚上または皮膚下に発生している感じがします。

このカビの名前は明らかになっていません。数年間も続きます。これが致命的かどうかは分からないのですが、症状がひどく、時には口や歯茎に感染して、苦しみます。これが頭に感染すると、大変なことになります。

この特別のカビはMMSに反応して痛みを伴う熱が発生します。MMSで治療した後は、必ず症状が悪化します。足の状態が悪化して、歩けません。この悪化状態を観察することによって、この特別カビ菌の存在を確認できます。

幸運にも、このカビのケースは大変に稀です。あまり多くの人々に発生しません。けれども、この講座集に紹介して、その治療法をお伝えしましょう。

MMSを使っても、水虫が治らないとか、歯茎の感染が1週間以内に治らない、皮膚病が治らないという場合は、次の方法に従って下さい。ご心配なく。

健康食品店に行って、アズテッククレイ (Aztec Clay) を1瓶買います。外国 (日本) には別のクレイがあるかも知れません。このクレイを買う目的はベントナイトの使用です。このクレイ 50%とワセリン 50%を混ぜます。そして、足に塗って、厚手の靴下でカバーします。カビ菌が皮膚上に感染していれば、このミックスクレイを感染部全体に塗ります。

ワセリンを使わないと、あまり効果がありません。ワセリンが皮膚と組織に接触して、効果を早めます。口の中のカビに対してはワセリンを使いませんが、効果が出ないのであれば、私はワセリンを使うでしょう。アズテッククレイのパウダーを使って歯を磨きます。優しく磨いて下さい。1日3~4回磨いて下さい。

この特別カビ感染症は1週間ぐらいで治まるでしょう。それから、クレイ少量を全体に塗って、1ヶ月ぐらいそのままにしてください。この方法によって多くの人々の感染症が治りました。

また、同類のカビが体内に感染するケースも考えられます。この場合は、同じクレイを服用します。茶さじ1杯のクレイとコップ半分の水（またはジュース）を混ぜて飲みます。数日続けた後で、テーブルスプーン2杯（山盛り）のクレイを1日1回飲みます。

クレイと同様に、モルキュラー・シルバーソリューションが良い効果を出しました。ある人々は、MM Sを飲んでから2時間後にこのソリューションを使います。モルキュラー・シルバーは、コロイダルシルバーより優れている殺菌剤です。インターネットで検索して下さい。



## 11 MMS と HIV

### MMS を使って 75 人の HIV 患者を治療できました

HIV 陽性の人達に対して、MMS を提供し始めてから、HIV について多くのことを学びました。今回のアフリカ旅行（2009 年 7～10 月）においては、75 名の治療に成功しました。多くの人々のエイズはかなり進行していました。HIV がネガティブであるかどうかを検査する試験はありません。現在のすべての試験は、HIV が陽性かどうかを知るための試験です。試験によって、HIV ウイルスの抗体を検知するか、抗原を検知するために考案された試験もあります。抗原によって、免疫系が抗体を生成します。

残念ながら、HIV ウイルスがなくなった後でも、抗体と抗原は体内に長く残ります。人生の最後まで残るかも知れません。免疫系の仕事は病気から人体を守り、抗体を保持して病気の再発を防ぐことです。ですから、HIV 陽性を検知しようとする既存の試験は、HIV ネガティブを検知することができません。

さて、HIV 陽性の人々の治療に成功したと言いました。アフリカにおいて、エイズに罹っている人たちの不健康状態、すべての不快な症状や容態がすべてなくなったということです。言い換えれば、この人たちが健康を取り戻したので、治療が成功したと考えています。私たちが実施した別の試験は CD4 カウントです。これは白血球を数えます。免疫系が白血球を使って、病原菌やその他の微生物を殺します。CD4 の数が平常に戻るか、平常に増えると、私たちはこれが良い方向にしているという徴候と見なします。エイズのケースでも同じです。医者は意味のない試験であると言うでしょう。

それで、私の意見としては、誰かが HIV の使用方法を終了する時は、その人は、HIV/AIDS ネガティブ（陰性）であると信じています。今までで、この使用方法を終了した人々は、4 ヶ月も続けて健康な状態にあります。いつかは、HIV ネガティブと実証されるでしょうが、現在はそのような試験がありません。まったく腹立たしいことですが、多くの誤った HIV ポジティブ試験があります。それによって、人々はお金を無駄使いし、必要もないのに、苦しむのです。もちろん、製薬会社はお金儲けが大切であって、このような事案にはあまり関心を抱きません。

この使用方法によって、治療を受けたすべての人々は、苦悩が解消し健康状態へと回復できたので喜んでいます。彼らの健康診断書の「その他」の項目に、全員が「幸せである」と書いています。彼らは HIV への心配がなくなって、もし、不健康な状態に戻れば、MMS を飲めば大丈夫であると考えています。

HIV に対する使用方法は集中治療であり、3 週間かかります。簡単です。MMS を使うだけです。グループ全体の中で 3 人だけが、ガンにもかかっていたので、MMS2 も同時に使用しました。

## 新 HIV/AIDS 使用方法

MMS3 滴を活性化して、水またはジュースに混ぜて1日8時間連続（1時間毎に1回）して飲みます。これを3週間続けます。重症の人は、MMS1 滴また2滴からスタートします。MMS3 滴に10%クエン酸水15滴を混ぜてから3分間待ちます。コップ半分ぐらいの量の水（またはビタミンCが入っていない天然フルーツジュース。オレンジジュースは使用不可）を加えて飲みます。そして、吐き気、嘔吐、下痢の反応が出れば、休止し、反応がなくなるまで待ちます。それから、MMS 滴数を減らして、数時間続けて飲みます。できるだけ早く最初の3滴まで戻るようにして下さい。MMS を飲み続けて下さい。

きつい吐き気が続くのであれば、MMS の量を1滴以下にして飲むか、または吐き気がなくなるまで待つてもいいです。しかし、軽い吐き気は続けて出てくるでしょう。この軽い吐き気に負けないで飲用を続けます。軽い下痢や吐き気は通常の反応です。1滴以下の量を続けると、全体の使用期間が1週間ぐらい延びます。

たいていは、HIV 陽性の人達は、疲弊した免疫系が原因で、その他の病気にかかっています。ですから、MMS が最初にこれらの病気を追いかけます。免疫系に弾薬（二酸化塩素）を供給して、免疫系が体内を走り回って病原菌を殺します。

HIV はウイルスなので、1時間毎にMMS を飲んで、退治しなければなりません。HIV は存在しなくて、エイズの原因ではないという理論を唱えている人がいます。エイズに罹った人々の約50%は、HIV に感染していないという診断を受けた事実があります。幸運にも、MMS はエイズでも何でも気にしません。MMS はバクテリアと違う方法でウイルスを殺します。特別のウイルスたんぱく質の生成を防ぐことによって、ウイルスの成長を妨げます。

けれども、この方法は、バクテリアの横に孔を空けるプロセスより時間がかかることが実証されました。1~2時間余計な時間がかかります。正確な時間は分からないのですが、1時間毎に3滴で1日8時間（8回）、そして3週間続ける方法が効果があります。私は「エイズの原因はHIV」ではないというキャンペーンに参加しません。はっきりと分からないからです。私が知っていることはMMS によりエイズを克服できるということ、HIV かまたはその他の病気もついでにやっつけるということだけです。MMS の効果は驚異的に速くできてきます。エイズやHIV 陽性の人々の症状が3週間ぐらいでなくなっていく様子を観察された人は、ほとんどいないでしょう。これらのケースでは、DMSO やMMS2 を使う必要はありません。



## 12 MMS と IV

### MMSの静脈内注射 (ジム・ハンブル著「21世紀のミラクルミネラル・サプリメント」から抜粋)

MMSの静脈内注射(IV)に関する多くのデータが集まりました。数ヶ月前までは誰もIV用にMMS(酢、クエン酸、またはその他食酸を混ぜる)を使っていませんでした。世界中の病院とクリニックでは、亜塩素酸ナトリウムの注入が数十万回実施されましたが、活性化されていないそのままの亜塩素酸ナトリウムが使われました。

MMSを飲んでもあまり病状が変わらなかった多くのライム病患者と話し合い、IVによっても効果が見られなかった数人と話した後で、私はひどく心配し始めました。そのうえ、モージェロンズ病(morgellons)にかかった数人が治療を受けてもほとんど変化が観られなかったことを聞いて、もっと心配が重くなりました。この2種の病気を治すことができないのであれば、その他すべての病気を治すことができても、それは十分ではないと思います。なぜなら、これらの病気を持っている人の数は数百万人であり、この数は流行性の病気のように急激に増えています。

このニュースは無視されているかまたは隠蔽されているので、一般人はこれらの病気についてあまり聞きません。数千人がEメールまたは電話にて私に連絡してきました。私はアメリカ全国から、世界全体からさまざまな報告を受けています。これらの病気とその他数十種の類似の病気の発生源をたどっていけば世界の政府関連試験所に行き着く事実を無視できません。私たちがこれらの病気を無視すれば、政府機関が私たちを殺戮することになります。現時点で、心配している人は、これらの病気にかかっている人たちまたはその家族の人たちを除いて、ほとんどいません。ある人はダニにかまれたのであろうと考えますが、そうではないのです。多くの経路を通してこれらの病気に感染します。

ですから、何か手を打たなければならないと考え始めてから、食酸で活性化したMMS溶液を使うIVの方法を思いつきました。すでにご存じのように、食酸をMMSに混ぜると1千倍以上の量の二酸化塩素が生成されます。もちろんMMSを飲むことによって大きなメリットが得られることは分かります。しかし、ライム病、モージェロンズ病、その他類似の「新製病」は、MMSを飲んでも治らないように思えます。活性化されたMMSは通常は消化器系統へと進んで行き、胃壁から血液へと入ります。それから赤血球が二酸化塩素を取り込み全身へと搬送します。

これは「赤血球にとっては良いのだが、血しょうにとってはどうだろうか」と何度も自問しました。血しょうは赤血球を運ぶ液体です。二酸化塩素は胃から血しょうへと入り込むのでしょうか。血しょうへと入らないので、MMSはライム病とモージェロンズ病に対して働かないと考えることができます。

少なくとも「MMSを活性化した溶液は、IVよりも効くかどうか」という疑問に対する答えを見つけなければなりません。ネズミを使って検査を試験所に依頼する余裕はなかったのです、自分をこのネズミにして検査を受けることにしました。ロメロ医師と話し合ったのですが、彼はこの試験に対しては不審を抱いていましたが、私が自宅で実施することを伝えると、試験のモニター役になることに同意しました。



私が本気だったので断れなかったのでしょうか。2007年のクリスマス数日前、私はIVを担当する看護婦を雇って試験を開始しました。

活性化したMMS IVによる反応と飲んでから出る反応が同じか、または違うのかを確認したかったのです。この反応が同じであるならば、IVによる効果と飲む方法による効果が同じということになり、改善はあまり期待できません。ですから、私は違う反応が出るように望みました。話を短くしますと、私はMMS1滴に10%クエン酸溶液2.5滴を混ぜてから、IV食塩液150mlに入れました。

それから、最初は何も起こりませんでした。数人の医者はクエン酸が静脈内で狂って燃えるであろうと言ったので変な気分でした。しかし、接種針以外には、暑くなる感じもなく、何も感じませんでした。落胆し始めたのですが、MMS1滴とクエン酸2.5滴(通常の5滴ではなく、2.5滴を使用。MMS0.5滴に対応する量)だけの注入では変化がないのかもしれませんが、1時間が過ぎてから自宅へ帰りました。注入してから1時間半後、自宅へと帰る途中で反応が出ました。段々と寒くなって震え始めました。凍るような感じがして吐き気がしました。気分が悪くなったのですが嬉しくなりました。今まで経験したことがなかった、まったく違う反応が出ていました。私はヘッセリンク医師(本書第22章参照)に電話をかけたら、これはヘルクスハイマー反応(体内に存在する毒性物質を破壊する結果として現れる反応)に違いないと話してくれました。同医師は酸素療法を長年にわたって行っている専門家です。二酸化塩素が細胞内深くへと入り込むので、この反応が出ているのかもしれませんが。この頃、私はMMS30滴混合液を飲んでいましたが、反応はまったくありませんでしたが、活性化したMMS IVがもっと深く入り込んで微生物を破壊したので、このヘルクスハイマー反応が出たのでしょうか。

それで、私は続けました。翌日、同量のMMS溶液を使いましたが、反応が出ません。MMS1滴と食酸5滴を使って活性化して使いました。ヘルクスハイマー反応がまた出ましたが、2回目は反応が出ません。私はこの方法でMMS4滴までIVを実施しました。反応が出た時に滴数を増やして1回目は反応が出て、2回目の注入では反応が出ません。静脈には全然痛みがなくて驚いたのですが、針がちゃんと刺さっていない時に手の裏側に痛みを感じました。それからクリスマスになって雑用が増えたのでIV注射を止めました。年が明けて、2月の初め頃、またこの試験を開始しました。今度は開始してから4滴へとすぐに滴数を増やして、いつもの反応がひんぱんに出ました。体の生存メカニズムにスイッチが入って、静脈がぶつぶつと膨れ上がって、このIV溶液を拒絶し始めました。このメカニズムを抑える薬があるのですが、この時には持っていなかったため、またIVを中止して薬が手に入るまで待つことにしました。静脈の膨れを防止する薬はヘパリアンとプロケインであることが後で分かりました。正確な適用量が分かるまで、これらの薬を使わないで下さい。

IV試験はこの段階で終わりです。答えが出る前に本書を出版しなければならないのですが、私の意見としては、MMS IVはライム病とモージェロンズ病に対しておそらく高い効き目があり治療できるかもしれませんが。二酸化塩素が隠れている病原菌を見つけだして殺すでしょう。二酸化塩素が病気をなくすことはすでに証明されているのですが、試験所で発生したこれらの病気は、口から摂取する抗生物質とMMSがとどかない場所に隠れる能力を持っているようです。

実例をお伝えしましょう。ライム病にかかって重症の状態にあった女性が、何も知らずに活性化したMMSを使ってIVを行うことにしました。MMS16滴と食酸75滴を混ぜました。3分間待ってから、食塩水200mlに加えました。それから、看護婦が

IVの用意をしてから1時間注入しました。翌日、彼女の気分がかなり悪くなりました。年老いたしわだらけの顔面の皮膚全体が剥がれてしまって、若返ったように見えました。明らかにライム病が彼女の皮膚に浸透していたのでしょうか。ライム病菌が死んだ時にその皮膚も破壊されたのでしょうか。この女性は私の試

験の時に使った量の4倍のMMSを使いました。それで彼女の気分が大分良くなったのですが、ライム病はまだ残っていました。

それから、この女性はMMS16滴とクエン酸溶液75滴をIV溶液200mlが入っている袋に加えてから、注入を2回行いました。また、下痢、吐き気、嘔吐など大変に不快な反応が出ました。そして体のほとんどの皮膚が剥げ落ちました。激しい痛みが出ましたが、痛みが消失した時には、気分が大分良くなっていました。私はこの方法を人に勧めません。危険であり、この方法は必要でないと思います。少量のMMSからスタートして、時間をかけて16滴へと増やすべきです。

活性化したMMSの静脈注射方法によって、この女性の結果と私の実験から判断して考えるとライム病が治るかもしれません。

私はほとんどお金を使わずに実施したこの研究について報告しているだけです。研究を実施しなければなりません。研究の方法が適切であるとは思いますが、通常の研究を実施するとなると、MMSが使われなれないと思います。これは自慢話ではなく、不満などを訴えているのでもありません。世間一般の方々が、私たちの「偉大な政府」と「偉大な富豪慈善家」が何もしていない事実を知らなければならぬと考えています。私は彼らに協力をたびたびお願いしました。

お解りでしょうか。ライム病とモージェロンズ病(morgellons)は世界中に広まっています。難しい名前の病気や、まだ名前のついていない病気がたくさんあります。これらの病気はアメリカから始まって、ヨーロッパ全域、アジア、それからほとんどの国々へと広がっています。一般人が予想できないほど、深刻な状況になっています。この状況を制圧できる方法があると思うのですが、私だけでなく、多くの人たちがこれらの病気について話しています。私は変人だといわれるので、この話をあまりしたくないし英雄になりたいと思いません。ジャングルの中で金鉱を探しているほうがもっと楽しいです。しかし古いことわざにあるように、誰かがやらなければならないと思います。いずれ答えが出てくることでしょう。本章以下の部分をお読み下さい。すでに実施したIVについてお伝えします。

**20ml プッシュ方法** MMS静脈注射をすれば、飲む方法より、結果が早く出てきます。注射の目的で外国の薬局で買った滅菌溶液20ml(ミリリットル)にMMS6 18滴を加えました。これはグルコース溶液でした。そして、腕の静脈に注射しました。溶液20mlを約20秒かけて速く注入しなければなりません。注入が遅すぎると静脈が焼けてひりひりするのを速くしなければなりません。1日1 2回の注射を3日間行います。4日以上続けても大丈夫と思いますが、私たちは3日間続けました。医者 にこの注射をしてもらわなければなりません。医者なしに1人で行わないで下さい。

このプッシュ方法を使って、AIDSにかかっていた25人を治療しました。このうち、5人が電話をかけてきて、AIDS検査結果がネガティブ(陰性)であったと言いました。

**250ml ドリップ方法** 1回目は、MMS7滴を点滴用グルコース溶液250mlが入っている瓶の中に入れて使って、同日の2回目は、同じグルコース溶液250ml瓶の中にMMS22滴を入れて使いました。それから、MMS22滴グルコースの溶液250mlを30日間続けて使いました。250ml点滴のスピードは約2時間でした。この結果は素晴らしいものでした。医師の指示のもとで、看護婦が点滴を担当しました。1人でこの点滴を行わないで下さい。最初に血圧計測器を用意します。被験者の血圧が20%以下になれば点滴を中止します。フルーツジュースを飲めば、血圧が上がります。食塩水ではなく、グルコース溶液を使って正常な血圧を維持します。

静脈内の血液と点滴溶液が中和剤として働きますから、MMSのアルカリ性を下方へと調節して、二酸化塩素が生成され始めます。二酸化塩素は体の隅々まで浸透していきます。MMSを加えた後は、必ず1時間待ってからこのプロセスを開始しました。ある程度の二酸化塩素が溶液内に生成されるまで待ちました。

IV点滴の方法を使う場合は、患者の気分が悪くならないように、点滴の量を常に調節しなければなりません。MMS22滴とグルコース溶液250mlを使えば、普通は患者の気分はあまり悪くなりません。AIDS患者はこの22滴の量になれば気分が悪くなります。ですから、MMS2～5滴でスタートして、毎回2滴ずつ増やして下さい。点滴開始直後または治療中に、患者が吐き気をもよおすのであれば、次回では滴数を2滴減らして下さい。それから、患者の吐き気に気をつけながら、22滴まで増やし続けます。22滴に達すれば、1回22滴1日2回の点滴を、AIDS患者の検査結果がネガティブ(陰性)になるまで続けます。患者が途中で吐き気をもよおすのであれば、点滴をすぐに中止します。けれども治療を止めないで下さい。次回では滴数を減らして治療を行います。医者2名が1回で250ml以上の溶液を使ってはいけないと提言しました。注入量を250ml以上にすると、肺が水分だけを吸収するかもしれません。

ここに説明しましたように、同じ濃度の亜塩素酸ナトリウムを使って、数千回の注入を行いました。問題は起こりませんでした。これらの注入液には、食酸を加えていません。気をつけて下さい。使用方法をよく理解して下さい。それから、注入チューブに空気が入らないように気をつけて下さい。静脈内の空気は致命的です。

吐き気は悪い徴候ではありません。吐き気はMMSが効いている状態を示しています。ひどい吐き気がするのであれば、ビタミンC1,000mgを加えたコップ1杯の水を飲ませます。



## 13 MMS と DMSO

「致命的」な病気にかかっている人に対しては、吐き気の反応を避けながら、できるだけ早くMMSを体内に投入する方法が良いでしょう。

DMSO(ジメチルスルホキシド)を使う方法があります。活性化しMMSにDMSOを加えると、MMSが直接、皮膚や筋肉を通して血液内に入ります。

実際に使用したケースや試験を通して、DMSOが体内のガンへと運ばれてガン細胞内に浸透していくことが分かりました。これは理論ではありません。試験を行って実証された事実です。理論はDMSOがMMSをガン細胞内へとMMSを運んでいき、ガン細胞をつくるウイルスを殺すということです。

けれども、多くの人たちが私に電話をしてきて、この方法によって、ガンが消失したと報告してくれました。

### (注意: 最初に行うこと)

DMSOアレルギーの人がいますので注意して下さい。または肝臓がかなり弱っている人はDMSOに対して悪い反応が出ます。まず、腕をよく洗って乾かします。そして、DMSO1滴を腕の一点に落としてこすります。そのまま、数時間様子を見ます。肝臓あたりに痛みがないのであれば、DMSOを使っても大丈夫です。100人のうち99人は大丈夫と思います。安全のため、24時間は様子を見て下さい。

MMSを10%クエン酸水で活性化した直後にDMSOを加えます。時間が遅れてDMSOを加えると、MMSの効力がなくなります。活性化したMMSとDMSOを15秒間混ぜて下さい。そして直ぐに、腕や足などの人体の大きな部分に擦り込みます。この方法によって、MMSが飲用より5倍くらい速く血流内に入っていきます。もっと広い部分に擦り込んでも大丈夫です。

### MMSを飲用しながら、MMSを血しょうへと投入して、皮膚病を治す方法

1. MMS 10 滴に 10%クエン酸溶液 50 滴を混ぜる。3 分間待つ。
2. 茶さじ 1 杯の DMSO を加えて 15 秒間混ぜる。
3. 直ぐに腕または足の一部に混合液を擦り込む。長く待たないように注意。混合直後に擦り込むこと。

混合液を手塗って直接皮膚上に擦り込む。プラスチックの袋を使ってもよい。熱くて焼けるような感じ

がすれば、少量の水(茶さじ1杯)の水をその部分にかけてこする。水の代わりに、オリーブオイルやアローベラジュースを使ってもよい。次回は、人体の違う部分に混合液を擦り込む。

4. 1日目は、2時間毎に混合液擦り込みを行う。2日目と3日目は1時間毎に、4日目は休止。翌週に入って同じ方法で実行する。この期間は、続けてMMSを飲用する。



## 14 MMS と口、歯、歯茎

### MMS を使って口内を洗う方法

MMS を使うと、口腔や歯茎の病気は直ぐに反応します。MMS 10 滴と 10%クエン酸水 50 滴を混ぜて 3 分間待ちます。それからコップ半分の水を加えます。

混合液を歯ブラシにかけて、歯と歯茎をしっかりと磨きます。最初は軽く磨きます。1 日 3~4 回の歯磨きを 3~4 日間続けます。

残りの混合液を使って、口内をリンスします。ClO<sub>2</sub> ガスが口全体にしみとおるようにゆっくりとうがいをします。ClO<sub>2</sub> ガスが口内のすべての細菌とバクテリアを、舌や歯茎の敏感な部分を傷つけることなく、殺します。それから、1 日 1 回、MMS 混合液を使って歯を磨きます。この歯磨きを少なくとも数週間は続けて下さい。

1 週間後には、あなたの口は大変に良くなっているでしょう。完全に回復して健康な口になるには数週間かかるかも知れません。それから、1 週間に 2~3 回、混合液を使って歯を磨いて下さい。

### 歯痛

活性化した MMS 溶液を 2 分間口内に入れておいたら、歯痛が完全になくなったという報告を多くの人たちから受けました。

MMS を使って、1~2 回治療するだけで、歯痛がなくなり、その後 12~24 時間は再発しないでしょう。歯痛の原因は、バクテリアが歯の奥深くに巣をつくって周辺の栄養素や神経を食べながら育っていることです。少量の MMS 混合液を口内にためているだけで、ClO<sub>2</sub> ガスが歯の奥へ浸透して行ってバクテリアが死滅します。

MMS 1 滴と 10%クエン酸溶液 5 滴を混ぜます。3 分間待ちます。テーブルスプーン 1~2 杯の水を加えて、歯ブラシを使ってかき混ぜます。この混合液を歯ブラシにかけます。そして痛んでいる部分の歯を磨きます。もう一度、MMS 混合液を歯ブラシにかけて歯をみがきます。

## 歯を押さえると痛む場合

歯を押さえると痛むとか、物を噛むと痛みが走るような時は、歯の下側に、バクテリアによって穴が開き始めているケースです。この場合は歯磨きだけでは効果が出ないので、感染した歯を治療するための、パワフルな方法を使って下さい。

MMSの飲用を直ぐに開始して下さい。できるだけ早く、MMSとClO<sub>2</sub>を体内に循環させるのです。飲む回数を増やすのです。毎日、MMS8滴を朝晩2回と飲んでいる人は、飲む回数を増やすのです。2時間毎に飲んで下さい。少なくとも、痛みが消えるまで飲みます。歯の根管治療を行わなくても感染症を治すことができます。医者は強力な抗生物質を処方してくれますが、この薬を飲まなくても、治療できます。私が使用した結果と使用者の結果報告を基にして、この使用方法を紹介しています。

## カンジダ菌と口臭

上記のMMS1滴を使って歯を磨いている時に、もし舌上にカンジダの膜がついているのであれば、舌もついでに磨いて下さい。

強い口臭がある場合は、ある種のバクテリアが亜硫酸ガスを生成する舌の裏側を磨いて下さい。MMSと歯ブラシを使って、舌の裏側を磨いて掃除をします。

## MMSと歯の漂白

MMSを使って定期的に歯と歯茎を磨く人たちは、白くて輝くような歯を持って喜んでいますが、本当です。MMSを遊びながら使って、何かの目的のために継続して使ったり飲用しない人たちもいますが、歯の健康を真剣に考えて、継続して使っている人はだんだんと歯の漂白効果に気づいています。歯石や色がしだいになくなっていきます。

## 歯垢

MMSは歯垢を除去するのでしょうか。1日2回のMMS歯磨きをすると、長年かけて堆積した歯垢を取り除くには数年かかるかも知れません。このケースでは、歯医者に歯垢を取ってもらう方法が良いでしょう。歯医者は歯垢はノーマルなものだから、1年に2,3回来院して歯垢を取ればよいと言うでしょう。

遺伝的に口内に粘液菌が発生する人は別にして、MMSを使って朝晩と続けて歯磨きをすれば、ばい菌のいない健康な口を維持できます。この粘液は夜中に蒸発して、歯垢や歯石の原因となるバクテリアを排除します。私は十分に追跡調査をしたわけではないので、ご自分でお試し下さい。

## 歯茎の腫れ物 - ケーススタディー (ジュアンからの報告)

EメールにてMMSの効果についてお伝えします。すでに多くの人々からはぐきの腫れ物について報告を受け取られたと思います。歯医者は、歯茎の腫れが感染によって起こるのかどうか分からないようです。彼らはX線撮影をして感染部分を見ようとするのですが、根管の手術が必要であると言うだけです。

X線撮影だけでは、膿瘍の根源は歯なのかまたは歯茎なのか知る方法がいのですが、X線の写真は、私の歯の根元に感染している大きな穴を示していました。

私は2003年、歯が痛くなって歯に腫れ物ができているとって(私は馬鹿げたことを言うと思いましたが)歯の上にポーセレンのクラウンを被せました。X線撮影をしましたが、6年間で歯がひどく腐敗してきたとは分らなかったのです。歯医者が言ったことと、X線写真で見たこととは関係なくして、私は歯茎が感染しているに違いないと反論しました。

そして、MMSとDMSOを使って、2日間でこの感染症を治しましたが、1~2週間たつと再発するので、もう一度DMSOとMMSを使いました。それで、苦痛から解放されました。

それから、MMSをWaterpikに入れて使うことにしました。歯の根管までにMMSを流し込む方法です。この方法は、腫れ物の治療において、最も効果的でした。MMS用溶液を洗浄溶液に入れて根管に投入したら、感染症が消えてなくなって、その後再発していません。

活性化したMMSをコップ一杯のミネラル水に入れて、この混合水をWaterpikの注水室に入れて、通常の方法で感染部を洗いました。歯の根管深くに溶液を流し込むために注射器のような注入器がついているので、それを使って洗浄しました。

この方法で歯茎を洗うと、直ぐに痛みが和らぐので驚かれるでしょう。2時間以内に、痛みが止まります。そして歯茎の状態がだんだんと良くなります。再発しません。

MMSによって4その他の口の問題も治りました。歯茎の底2箇所に感染を感じていました。15年前に親知らずがあった所です。MMSの歯磨きとWaterpikによる洗浄を行ったら、この問題がなくなりました。

ジュアン





## 15 MMS と鼻、耳、気管支

鼻汁、鼻腔感染、耳の感染症、鼻かぜ、のどの痛み、ぜん鳴、気管支炎、鼻腔内の痰に入っているばい菌に対して、MMS は効果的です。この使用方法によって、内耳の感染症にも効果があったと報告を受けました。しかし、注意して使って下さい。

コップに発生する少量の  $ClO_2$  ガスを吸い込む方法ですが、以下の注意事項を読んで下さい。

今回はMMS 混合液を飲みません。MMS をクエン酸水で活性化した後で通常は水を加えるのですが、今回は水を使いません。MMS は2滴または3滴です。覚えていて下さい。MMS が生成する  $ClO_2$  ガス（二酸化塩素）がばい菌を殺します。MMS 混合液を飲む方法と違って、この方法は  $ClO_2$  ガスを鼻から吸い込み、直ぐに頭内や鼻腔に循環させる方法ですから、 $ClO_2$  ガスが細菌をすぐに見つけ出して殺します。

### 警告

大量のMMS を使わないで下さい。  $ClO_2$  ガスを肺の中へと深く吸い込まないで下さい。肺が  $ClO_2$  ガスを酸素と同じように簡単に吸収して、酸素不足になります。この方法を実施している時は、定期的に新鮮な空気を吸って下さい。

MMS 2滴または3滴に10%クエン酸水を混ぜます。小さなコップを使います。水は加えません。このMMS 混合液を飲まないで下さい。

$ClO_2$  ガスが直ぐに発生します。コップを鼻の下に持って、軽く  $ClO_2$  ガスを吸い込み、少しの時間、息を止めます。鼻と鼻腔に  $ClO_2$  ガスが充満し、喉や声帯あたりにも流れていきます。ゆっくりと鼻から吸い込みます。そして、数秒間息を止めます。 $ClO_2$  の臭いが鼻腔内や内耳に広がります。

1回吸い込む毎にコップを鼻から離して、通常の呼吸をします。

### 注意

$ClO_2$  ガスを直接体内に入れるので、赤血球が酸素と同じように  $ClO_2$  を吸収します。ですから、1時的に人体が必要とする酸素が足りなくなります。

咽喉炎にかかっている人、酸素供給を受けている人、息切れがする人、2時間以内にMMS 10滴以上を飲んだ人はこの方法を行ってはいけません。

MMS を飲む時は、 $ClO_2$  がゆっくりと生成されます。赤血球が肺から酸素を吸収しますが、全体の約

20%の赤血球は酸素を吸収しません。そして、血液が胃壁を通過して、この20%の赤血球が、ClO<sub>2</sub>を酸素を吸収するように吸収します。ですから、MMSを飲む時は、酸素が引き続いて人体に供給されます。言い換えれば、いつもの状態と同じように、80%の赤血球が酸素を人体に供給しているのです。

## まとめ

**カップ内に生じる新鮮なClO<sub>2</sub>ガスを吸い込む時は、ClO<sub>2</sub>が鼻腔、鼻、声帯に数秒間とどまって、細菌や病原菌に直接対面し殺菌する。そして、痰や粘液が減少する。**

低温のばい菌やインフルエンザのウイルスは、それらに対抗して人体が製造する痰（粘液）の中に生きています。肺と鼻腔がしくしくと泣きはじめ、鼻腔、肺、気管支内に粘液を生成します。それから、もし、MMSのような「殺し屋」がいないと、細菌が繁殖し続けて、この粘液内を移動します。

MMSを使って、ネガティブなことが起こらないように、気をつけなければなりません。

1. 15～20%の赤血球がClO<sub>2</sub>を体内に搬送する代わりに、もし25～30%の赤血球が酸素の代わりにClO<sub>2</sub>を吸収するのであれば、必要な酸素を押し出すことになります。ですから、コップからClO<sub>2</sub>ガスをゆっくりと4～5回吸う毎に休憩してから、新鮮な空気を吸います。そうすれば、酸素不足を防ぐことができます。
2. この方法を使えば、新鮮なClO<sub>2</sub>が直接体内に入ります。人体に速く循環されるので、体内の病原菌を迅速に退治できます。デトックスが迅速に進むので、血液内に病原菌の死骸がたまり、きつい吐き気が急に出てくるかも知れません。
3. 大量のMMSを使うと、本人が気づかなくても肺の細胞が焼けて傷つくかも知れません。
4. 無理な深呼吸をしてClO<sub>2</sub>ガスを吸い込むと、気を失う可能性があります。ClO<sub>2</sub>ガスは吸い込み易いのです。MMSと水の混合液の味はまずいのですが、MMSの臭いはあまり強くありません。何も発生していないと勘違いして、MMSの量を増やしたり、深く吸い込もう考える時は要注意です。（絶対に2-3滴以上のMMSを使わないで下さい。）
5. MMSを加湿器に入れると、無臭のClO<sub>2</sub>ガスが空中に1～2時間漂います。加湿器にMMSを入れなさい。空気中の酸素が不足する危険性があります。部屋には十分な酸素があっても、あなたの肺がClO<sub>2</sub>ガスを、酸素と同じように吸収します。この状態が長時間続くと危険なことになるので、注意して下さい。
6. 部屋のカビを除去するために、ClO<sub>2</sub>ガスを使う方法があります。MMS 10～20滴を10%クエン酸水で活性化します。その溶液をお皿（または大きなコップ）に入れて、部屋の真ん中に置きます。戸を閉めてから1時間待ちます。ClO<sub>2</sub>ガスがゆっくりと部屋全体に広がります。この場合は、必ずペットまたは鳥を部屋から出して下さい。動物は（特に鳥）ClO<sub>2</sub>ガスに敏感です。

C102 吸入方法によって、風邪や鼻腔感染症を克服できますが、肺の中に粘液（痰）が溜まったままの状態が続くケースが多いです。MMS を少しずつ連続して飲めば、肺内の細菌を殺すことができます。



## 16 MMS とスキンケア

MMSの皮膚への使用は大変に重要です。MMSをほとんどの皮膚病、火傷、傷に応用できます。傷に使用すれば、通常より2倍の速度が治癒します。私は最近、やっと6ヶ月間の試験を終えました。

### MMSを皮膚病治療に応用する方法

私は濃度の高いMMS混合液を6ヶ月にわたって体の表面にスプレーし続けました。天候によって荒れた皮膚や最も柔らかくて白い皮膚の上にとか、あちらこちらとスプレーして結果を確認しました。平均して1日4~5回スプレーしました。顔にも頻繁にスプレーしました。そして、目のまわりをさすって、少量のMMSが目の中に入っていきようにしました。

スプレーをしなかった部分もあります。6ヶ月後にスプレーをした部分としなかった部分を対象比較して調べました。6ヶ月後の結果 - スプレーをした部分とスプレーしなかった部分には違いが見られませんでした。皮膚の変色や質の変化、その他の変化は見られませんでした。

この6ヶ月間で、傷ついたり切れた部分があったのですが、私はそれらもスプレーしたら、1~2日間で治りました。

さて、この事実から何を学ぶことができるのでしょうか。既に私の著書に述べましたように、MMSは平常な細胞に影響を与えないということです。影響力を持っていません。MMSは皮膚上または体内の嫌気性微生物を殺すだけです。すべての嫌気性微生物を殺すために、死亡した動物の皮膚や鶏の皮膚にスプレーする時と同様の濃度のMMSを使って実験しました。

乳児の皮膚や数多くの成人の皮膚にスプレーしました。

別の試験も実施しました。二酸化塩素の代わりに「塩素」を使いました。Cloroxは、MMSによる二酸化塩素とほとんど同量の塩素を供給します。濃度はほとんど同じでしたが、それらの作用はまったく違います。

私は手の裏側にCloroxを1日数回塗って、1週間続けてみました。MMSと同じように、塗布した場所で乾燥させました。1週間後、手の裏側が変色して、その部分の皮膚が2つに裂け始めました。皮膚の表面の感覚がなくなって、皮膚下に疼痛がありました。

この実験で明らかになったことは、Cloroxを続けて使用することによって、私の手にはガン性の疼痛部

ができたことです。そして、2週間かかって、私の手を平常に戻すことができました。ですから、塩素と二酸化塩素が同種の化学成分であると言う人がいれば、この説明文を読んでもらって下さい。それでも、信じてないのであれば、彼らがこの試験を実施するようにと伝えて下さい。

炎症、火傷、傷、ガン、吹き出物、水虫、虫刺され、タムシ、アトピー性皮膚炎、乾癬など、多くの皮膚病の治療のために、MMSを使って下さい。2オンス（約60g）容量のスプレーボトルを使います。薬局がスプレーボトルを販売しています。

MMS 20滴と10%クエン酸水100滴をこのボトルの中に入れます。3分間待ちます。そして、水を加えます。これでスプレー用溶液ができあがり。このスプレー溶液は3日間使えます。MMSの濃度が高いので3日間は大丈夫です。MMSは人体内で薄くなると、直ぐに分解します。皮膚上では、乾燥すると分解します。

この溶液を1~3時間毎に炎症部へスプレーします。炎症部にスプレーした後で、乾くまで待ちます。吹き出物であれば、全体にスプレーします。就寝前に、スプレーした患部を水洗いして乾かして、またスプレーをしてベッドに入ります。2才以下の乳児の場合は、MMS 5滴を使ってスプレー溶液を作ります。

スプレーボトル内のMMSによって痛みや焼けるよう熱が生じることはないのですが、もしそのような状態になれば、ボトル内溶液を半分にしてから、また水を加えて50%薄い溶液を作ります。それでも、刺すような痛みが走れば、また溶液を薄くします。

皮膚病を持つ1千人のうち1人にこのような痛みの問題が発生するかも知れません。これは長期的に持続している皮膚病のケースでしょう。大変に稀なケースですが、このような状態であっても治療法があります。本講座集のカビに対する使用方法を習って下さい。

炎症や吹き出物の原因となる多くの種類の皮膚病があります。有毒オークであったり、ガンが原因となるケースもあります。ほとんどのケースでは、MMSを直接患部に塗布します。最善の方法はスプレーです。私はこのスプレーボトルを使って散布します。

## MMS調合方法

MMS 20滴と10%クエン酸水100滴をスプレーボトル（2オンス＝約60g）に入れて混ぜる。3分間待ってから、一杯になるまで水（蒸留水でも良い）を加える。

それから、傷口、炎症部、皮膚が割れた部分などの患部へスプレーします。

1時間に1回スプレーします。散布した溶液が乾くまで待ちます。足の水虫やカビにスプレーします。スプレー後に痛みが走るようであれば、溶液を半分を薄めます。続けてスプレーして、溶液を薄めて使っても痛みが走るようであれば、カビによる炎症の稀なケースですから、カビの治療法を習って下さい。



## 17 MMS と味の改善

多くの人たちはMMSの味と臭いに対して嫌悪感を抱きます。この問題を解決する方法について説明します。

点眼器を使ってMMSとクエン酸水をカプセルの中に入れます。そして、水と一緒にカプセルを飲みます。

この簡単な方法に慣れると、以下に説明する別の方法は必要ではないと思います。

私はこの嫌悪感は、人体の組織内で死亡しつつある多くの微生物の生存反応であろうと考えています。微生物の急激な死への反動は、宿主（人体）へと送られて、人体が同じ反動を起こします。宿主の反動が強すぎると、MMSの使用を止めます。そして、微生物が勝ち残ります。この見方が正確かどうかは分かりませんが、事実、人体組織を一旦クリーンアップできれば、しつこい反動がなくなります。この反動作用が強すぎて、簡単な方法でも気分が悪くなったりしてクリーンアップを途中で諦めて負けてしまうことにならないように注意して下さい。

### 反動作用を避ける方法

濃度の高いジュースを使います。リンゴ、クランベリー、グレープ、パインジュースに水を加えて天然ジュースをつくります。濃度が高いので、少量のジュースを使うようにして下さい。ビタミンCなしの高濃度ジュースが手に入らないのであれば、一番強い味のジュース（ビタミンCのっていない）を探してください。

ステップ1 - コップ半分の量のフルーツジュースを使います。MMSの量が多いのであれば、フルーツジュースの量を増やします。そして、茶さじ2杯の10%クエン酸水を加えます。

ステップ2 - 別のコップにこのジュースの一部を移します。このジュースにはMMSが入っていません。これはうがい用として置いておきます。MMSとうがい用のジュースは同じにしなければなりません。うがい用のジュースはコップ4分の1ぐらいで十分です。

ステップ3 - 3つ目のコップを使って、MMS溶液を作ります。MMS1滴に対して10%クエン酸溶液は5滴です。3分間待ちます。そして、ステップ1で用意したコップ半分のフルーツジュースを加えます。すっぱい味がなくなるので、簡単に飲めます。このすっぱい味が嫌いな人はステップ1をスキップして下さい。

ステップ 4. 大粒のレモンドロップかバター飴のような硬いキャンディーを用意します。MMSを飲む前に、このキャンディーを口に入れてからMMS混合液を飲みます。ここから重要なステップです。

ステップ 5. コップ半分のMMSジュースを飲みます。そして、呼吸をする前に、用意していたうがい用MMSジュースで口をゆすぎます。全く同じフルーツジュースを使います。しかし、MMSが入っていないジュースです。息を吸うことなく、上手にこのうがい用ジュースで口をすすぎます。そうすれば、二酸化塩素の味がなくなるでしょう。途中で呼吸をしないように注意して下さい。空気が入ると、二酸化塩素が出てきます。そして、フルーツの味がなくなれば、外に吐き出します。

インフルエンザとかその他感染症にかかっている場合で、MMS 20~30 滴の溶液をつくる場合は、30 分毎に少量の溶液を飲みます。同じ種類のフルーツジュースを別につくっておきます (MMSなし)。キャンディーを口に入れてから、MMS入りジュースを飲んで、直後にこの別に用意したフルーツジュースで口内をすすぎます。二酸化塩素の味が 95%~96%なくなるでしょう。

ほとんどのジュースには抗酸化剤が入っているので、少量のClO<sub>2</sub>が中和します。けれども、この中和分は、MMS1 滴を加えることによって補えます。

ある人は、MMSを活性化している3分間に、ペパーミントライフセーバーズ(商品名)を口に入れて待っています。そして、ライフセーバーズを口から出して、MMS溶液を飲み込みます。この方法では、ジュースは要りません。



## 18 MMS と風呂

MMS を飲んで ClO<sub>2</sub> を体内に投入する方法と皮膚を通して皮膚下の筋肉へとMMS を送る方法があります。MMS の飲用は ClO<sub>2</sub> を主に赤血球へと送る方法ですが、皮膚を通して中に入ると血しょう内へと送られます。もっと多量の ClO<sub>2</sub> が、より速く体内を循環するでしょう。日本語サイト ( [jhumble-japan.health.officelive.com](http://jhumble-japan.health.officelive.com) ) のMMS 入門のページをご覧ください。このMMS を風呂に使えば、全身の皮膚が 20 ~ 30 分間ほど ClO<sub>2</sub> に接触することになります。

MMS を風呂に使ってから、大きな効果を得た人達があります。活性化したMMS をバスタブの湯に中に入れて、20 分間そのお湯につかっていると、吐き気を催すことなく、ClO<sub>2</sub> ガスを血流内に供給できます。MMS が皮膚上のまたは皮膚下にいるバクテリアや病原菌を殺して体外へ追い出します。MMS の飲用も続けて下さい。この風呂に入る前に少なくともMMS 6 滴を飲んで下さい。食事は関係ありません。食事によって失われる ClO<sub>2</sub> の量はわずかですから、重要ではありません。

MMS を体内に投入する時 ( 飲む時 ) は、肝臓を通して病原菌を追い出します。この方法は、1 時的な吐き気が出るまでは、有効です。吐き気は、MMS が排出システムが病原菌の死骸を排出するより速いスピードで、もっと多くの量の病原菌を殺している徴候です。強烈な吐き気が 1 時的に出ます。

MMS の風呂に入ると、皮膚の表面上かまたは皮膚下にいる病原菌を排出することができます。ですから、人体の排出システムの過負荷を避けることができます。皮膚周辺で殺された病原菌は皮膚に向かって、お湯によって流されます。MMS の飲用も同時に続けて下さい。

### 1. バスタブを洗います。

タブを洗わないと、MMS の ClO<sub>2</sub> ガスがバスタブについている汚れや石鹼の皮膜を除去しようとするので、体内に使用される ClO<sub>2</sub> の量が少なくなります。2 回目の風呂に入る時はバスタブがクリーンになっています。石鹼やその他化学成分を湯に加えないで下さい。湯を加えても、ClO<sub>2</sub> の効果は下がりません。ある人はコップ 4 分の 1 の DMSO を湯に加えます。( ClO<sub>2</sub> ガスが体内に深く浸透する )

### 2. MMS の活性化

MMS 30 滴と 10% クエン酸溶液 150 滴をコップの中に入れます。( 20 ~ 30 分間の入浴時 ) 3 分間待ちます。そして湯に入れます。炎症で皮膚が割れているとか、ひどい傷口がある場合は、炎症部が焼けるような感じを抑えるために、MMS 20 滴と 10% クエン酸水 100 滴にします。MMS の殺菌効果により、開いている傷口は直ぐに治ります。



(注意：石鹸、香水、シャンプー、子供のおもちゃを湯に入れない。入浴時にMMS 6～8滴を通常の方法で飲む。)

- ・MMS ClO2 ガスに連続して接触すれば、バクテリアやウイルスが体外へ流出される。
- ・MMSは栄養を供給しないので、栄養不足や遺伝による病気には効果がない。

3. **活性化したMMSをタブに入れる。** 湯を混ぜます。直ぐに湯内のばい菌が死滅する。ある会社は、これと同じ方法を、水泳プールに応用しています。湯の量に関係なく、一定量のClO2が発生します。ですから、タブ半分の湯量または一杯の湯量であっても、活性化されたMMSによって、同量のClO2ガスが発生します。

5. **湯につかります。** 上を向いて、下を向いて、繰り返して湯につかって下さい。湯を全身にかけます。首、腕、頭、顔と全身に湯をかけます。湯が目に入れば、タオルでふき取ります。MMSが目に入っても痛みません。コップを使って、湯を頭皮にかけます。

6. **湯を追加します。** 熱によって気孔が開き、MMSが筋肉内に入ります。湯を頭にかけてマッサージをします。この入浴を3回ぐらい行くと、皮膚上のホクロがくずれて落ちるでしょう。

7. **バスタブを洗います。**

MMSとジム・ハンブルの著書(21世紀のミラクルミネラル・サプリメント)のお求めは：  
Future Water, LLC      [www.mmsasia.net](http://www.mmsasia.net)      お問い合わせ：      [info@mmsasia.net](mailto:info@mmsasia.net)